

国立国語研究所学術情報リポジトリ

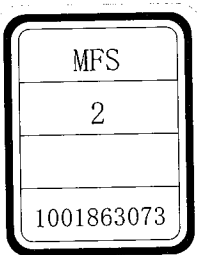
Vocabulary Used in Ninety Magazines of Today : Table & Concordance Cards : Manual

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-11-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00002341

国立国語研究所 言語処理データ集 3

現代雑誌九十種の用語用字 五十音順語彙表・採集カード

マイクロフィッシュ 解説



国立国語研究所

1987

4082- 9-3 まい ~ =-11-3 まい つぎのあとにつづける
4143- 6-2 まい (移動するものは まい である)

4101- 9-3 に ~ =-24-6 じゃ つぎの順序にくみかえる
4101-15-1 ん ~ =-24-6 じゃ : め1 [否定]
=- 9-3 に ~ =-14-6 ね : め2 [完了] ~ ね

国立国語研究所



1001863073

刊行のことば

国立国語研究所は、現代日本語に関する多様な研究を行ってきています。書きことばについては、用語・用字に関する研究が積み重ねられています。

その一つに、昭和31年当時の代表的な一般雑誌九十種に関する調査研究があり、成果はすでに国立国語研究所報告21・22・25『現代雑誌九十種の用語用字 第一・二・三分冊』（昭和37～39年）として公表しました。調査研究に使用した、50万枚以上にのぼる大量のカードは、同様の内容の調査が行われていないこともあって、利用価値の高いことが広く認められ、閲覧の申し込みも少なくなく、これにはできるだけ便宜を図ってきました。しかし、こうした資料は公刊されることが望ましく、また、損傷しないように保管することも考えられなければならないこと、言うまでもありません。

このたび、そのカードを、五十音順語彙表とともに、言語処理データ集の一つとして、マイクロフィッシュによって刊行することとしました。上記報告書及び既刊言語処理データ集に加え、これによって、現代日本語に関する言語学的研究、あるいは数理的研究、情報処理的研究、その他種々の研究が、一層発展することを願ってやみません。

なお、このマイクロフィッシュ刊行については、昭和61・62年度文部省科学研究費補助金による特定研究(1)“言語情報処理の高度化のための基礎的研究”(研究代表者長尾真 京都大学工学部教授)の成果を利用しました。

昭和62年 9月

国立国語研究所長 野元 菊雄

現代雑誌九十種の用語用字 五十音順語彙表・採集カード

マイクロフィッシュ 解説

ここにマイクロフィッシュ化したものは、次の報告書として報告した調査研究の五十音順語彙表および採集カードの全体である。

『現代雑誌九十種の用語用字』

第一分冊 総記および語彙表 (国立国語研究所報告21, 1962年, 秀英出版)

第二分冊 漢字表 (国立国語研究所報告22, 1963年, 秀英出版)

第三分冊 分析 (国立国語研究所報告25, 1964年, 秀英出版)

この調査研究の全貌, また, 調査研究中に採集カードがしめる位置については, 報告書を参照されたい。以下, 五十音順語彙表・採集カードの概略およびマイクロフィッシュの形式について, 次の順序で説明する。

1. 五十音順語彙表 (原本)	pp. 1- 4
2. 採集カード (原本)	4- 7
3. 見出しおよび配列	7-10
4. マイクロフィッシュ	11-12

なお, この調査研究の報告書を単に‘報告書’といい, 五十音順語彙表を‘語彙表’, 採集カードを‘カード’, マイクロフィッシュを‘フィッシュ’という。

1. 五十音順語彙表

語彙表は, 調査にあらわれた見出し語のすべてを一覧するものである。報告書にあげてあったものは, このうちの標本使用度数7以上のものである。

語彙表の原本は大学ノートであり, その各ページは, 次ページのようなものである。おおきさはB5判で, コピーは約80%に縮小してある。罫線のほかは, ほとんどが, ブルーブラック色インクによる手書きである。以下, これによって, 語彙表の内容をのべる。

オカヤマ 姓(人)	1	岡山	オキ 姓(人)	7	萩
オカヤマ (他)	22	岡山	オキ (他)	1	小城/小城市
オカラ (和1)	2	オカラ / 豆腐の ～	オキアイ (和1)	2	沖合
オガワ 姓(人)	8	小川	オキアカリ (和1)	1	あきやかり/ ～ニマシ
オガワ (和1)	3	小川	オキアカリ (和2)	10	起き上る, 起き
オガワマチ (他)	1	小川町 / 千代 田区～, [NHK] 発音による]	子オキアカリル 子オキアカレル 起き上がれる	→	上がる, 起あがる オキアカリル (起)
オキ 名(人)	1	興 / 広瀬興	オキカエル [和2]	6	置きかえる, おき
オキ 姓(人)	2	沖	子オキカエル 77.2.15 子オキカエラレル		替える, おきかえる
オキ (和1)	12	沖	オキクボ (他)	4	萩窪
オキ (和3)	10	おき, オキ, 置, 置き / 三本～; 黒1の～の威 力(碁); ～時 計 置く, おく, オク, おき (ほく), [指2] おきない / 遺任地(おき)の おき. 相手の発言をてくおきとよ	オキゴ (混1和漢)	1	置碁
オキ, 子オキ, 子トキ	563 .4		オキサリ (和1)	2	置き去り
子オカレル			オキシフル (和1英)	1	オキシフル/ (商品名)
子オケル 子テキ, 子オキ	202	おく, おいて, 於 いて, おける, 於 ける, 於て, 於 於て / ...におきかへ	オキス 姓(人)	2	萩須
オキル (和2)	4	起きる, おきる	オキタ 姓(人)	1	沖田
子オキラレル			オキタ 姓(人)	2	萩田
			オキツ (他)	1	興津
			オキテ (和1)	5	おきて, 堤
			オキド (和1)	2	置き処 / 水やりに立っ 身の～なく (歌)
			オキドコロ (和1)	1	おきどころ
			オキナイウ (和2)	13	補う, 補ほう, おきなう
			オキナワ (他)	17	沖繩

[1] ページ番号および柱

語彙表の各ページは2欄からなり、その通しページ番号をページ上部にする。
とことろどころ、完全に空白であるページあり、また、343ページと344ページ
とのあいだには、343'ページがある。

各ページに、おさめられている見出し語の範囲を、柱としてしめす。

[2] 見出し

見出しは、原則として、カタカナで表記する。助詞・助動詞はひらがなにより、
ローマ字・記号はそのままの形であることがおおい。

同音語のあいだでは、見出しの右肩に‘1/2/…’の数字をうってあることが
ある。

頭に‘子’とある見出し、また、ひらがな・漢字をももちいて表記してある見出
しが、ある。それらは、見出しと種類の形式との関係をしめしたものである。そ
の見出しには、以下にのべることがらは、しめされない。

見出しの表示方法・配列については、あとの見出しおよび配列の説明でのべる。

[3] 語種および分類

見出しの直後に、〔 〕 にくくって、略号でしめす。おもな略号は、次を意味
する。分類については、『分類語彙表』（国立国語研究所資料集 6, 1964年, 秀
英出版）を参照されたい。

語種	和：和語	人：人名	分類	1：体の類
	漢：漢語	姓：人名のうちの姓		2：用の類
	外：外来語	名：人名のうちの名		3：相の類
	混：混種語	地：地名		4：その他の類
		方：方言		

略号は、これらのほかに、外来語の原語をしめすものや、分類4の小分類をしめ
すものがある。推測できるとおもわれるので、説明は省略する。また、混種語の
表示が省略してあったり、語種と分類との表示の順序が前後していたりするが、
誤解されるところはないであろう。

[4] 標本度数

調査対象の標本の全体の使用度数またはその推定値である。

推定値は、度数がある程度おおきいものについてもちいる。カードの説明のカード番号の項目を参照。推定値をもちいたばあいには、小数第2位以下を四捨五入した小数第1位までをしめし、小数点以下は改行する。小数第1位の数字の右肩に記号‘+’または‘-’があるものがあるが、‘+’は小数第2位以下を切捨てたことを、‘-’は切上げたことをしめす。どのように算出したかということなど、推定値の詳細については、報告書を参照されたい。

なお、報告書では、標本使用度数はしめされず、使用率のみがしめされている。

[付表1]に、標本の全体についての使用度数と使用率との対応をしめした。

[5] 表記および結合・文脈・注記

標本にあらわれた表記のバリエティを、すべてしめす。

そのあとに、‘/’をしめる。

そのあと、必要とおもわれたものについて、結合形・文脈、その他の注記をしめる。見出し語は‘~’で略記する。

[6] その他

この語彙表には、ほかの調査研究に利用した時など、随時、補訂がくわえられ、その補訂したことがらや数値、あるいは補訂年月日などが、記入されている。補訂は、原則として、見せ消チの方式でおこなわれている。

2. 採集カード

カードの原本は、次のようなものである。そのおおきさは縦85mm×横125mm、このコピーはほぼ現物大である。以下、これによって、カードの内容をのべる。説明に‘(印刷)’とした部分は原本でセピア色インク、‘(手書き)’とした部分はブルーブラック色インクによる。

[1] [2] [3]

置 い 動詞	車が ～ 打切カード てある。	27003 No 59
-----------	--------------------	----------------

[4]
[5]

[8] [7] [6]

人地雑

〔アシ7一〇六〕むなく崩れ行く友情である事を、二本の線は知っていた。それでいて、一本のレールが、鉄でなく、形だけのふりきで作つてあつたばかりに、心の汽車は転れて、絶望だけが、愚かな無知なふりきのレールを苦しめている。自分の愚けさを嘆き続けている。／＼

〔イエノ1七五〕けたたましいベルの音が〔あたりの闇をつん裂いて響く。S「誰?」滋子の強い声だ。S「私だ。東京から今着いた。」と真介はいった。S同時にカーテンがめくられて硝子戸に滋子の顔が浮いた。ドアも開いた。広い土間の隅に自転車(かた)が横たわっている。S「どうなすつたのでございませう目那樣。」滋子はおろおろした。

〔ジツツ9九四〕※諦め切れない一人で〔今や絞首の繩が首にかかろうという場を臨んで、暫しと猶予を乞う事再度に及んだと伝えられてゐる。明治の死刑囚の中で、一番有名で一番人を動かした死刑囚は野口男二郎だと書いたもの(犯罪学雑誌三巻一号)があるが、あゝ世は夢まぼろしか

[1] 採集語 (手書き)

そのカードで採集した語。出現した形のままである。

この語はβ単位である。次の例で、'|'にはさまれた、わりあいちいさい部分が、β単位であるが、その詳細な規定は、報告書を参照されたい。

例：|研究|所|で|新た|に|計量|的|な|調査|が|始ま|っ|た|

[2] 文脈 (手書き)

採集語の、本文での前後の数語。

採集語は、'～'でしめす。

[3] カード番号 (印刷)

同一の本文(下記参照)をもつカードに同一にあたえられた番号。5桁の数字であり、各桁は、左から、数字が次の意味をもつ。

第1桁 層の番号。ただし、'6'は'5'とともに第五層である。

第2桁 層内での、集計上のランク。‘1, 2, 3’のものを最初に集計し、つぎに‘4, 5, 6’, さらに‘7, 8, 9’を集計した。語彙表で標本度数が推定値であったものは、この3段階の集計で、第1または2段階の実際の数値から全体を推定した、ということである。

第3・4・5桁 本文番号。

‘層’は、雑誌を、端的に、次のように特徴づけたものである。個々の雑誌がどの層に属するかということは、[付表2]を参照。また、‘層’の詳細については、報告書を参照されたい。

第1層	評論・芸文	(12誌)
第2層	庶民	(14誌)
第3層	実用・通俗科学	(15誌)
第4層	生活・婦人	(14誌)
第5層	娯楽・趣味	(35誌)

[4] 採集語位置 (No. _____ 印刷, 数字手書き)

語を採集したときに、ひとつの本文のなかでの順序をつけたもの。

ひとつの本文のなかで、同語を連続して採集したときには、‘102~106’のように表示して、カード数枚分を1枚で一括することがある。また、語の設定をあらためたときなどに、数字に‘ ’をつけることがある。

[5] 本文所在 (〔 〕内印刷)

本文が所在する雑誌およびその号・ページ。

カタカナ 2・3字で雑誌名略号。[付表2]にその一覧をしめした。

洋数字 1字で、月(号)。(‘X, Y, Z’は10, 11, 12月(号)をしめす。

週・旬刊誌のばあい、さらに、その月の日(号)を漢数字でしめし、直後に読点‘、’をうつ。

漢数字 ページ。

[6] 本文(印刷)

語を採集する原文、およびその前後の文脈。タイプ印刷してある。縦書き・横書

きは原文にしたがうが、改行はそうでない。

原文に関することがらとして、次の記号をあたえてしめす。ただし、かさなりあうときには、原則としてひとつのみしめす。

※ 一文の中途からカードに印刷してある。

§ 段落が変わる。

\ 見出しなどがおわったり、行が変わったりする。

∩ または } 語を採集する本文は、この記号2個にはさまれた範囲である。

[7] 本文中採集語

本文中の、そのカードの採集語を、マル（手書き）でかこんでしめす。

[8] 固有名詞注記

固有名詞に関する注記。種類によって、次のいずれか（印刷）をマル（手書き）でかこむ。

人 人名。姓または名など。

地 地名。

雑 その他。

普通名詞および名詞以外の品詞には、注記をする欄はないが、採集語の欄などに注記をすることがある。もっとも、それは、次項に属することがらである。

[9] その他

集計打ち切り・標本度数・結合形にすることがらなどが、ゴム印または手書きにより、種々の色で記入してある。写真ではかならずしも鮮明にみえない。

3. 見出し語および配列

見出し語の代表形、その表示のしかた、およびそれにもとづく配列は、語彙表とカードとに共通である。

[1] 見出し語の類別

見出し語は、次のように類別される。

詞（助詞・助動詞以外）

1) 記号以外でかな・漢字・数字表記のもの

一般には辞とされる次をふくむ。

たい しめる せる・させる れる・られる

2) 記号以外でローマ字表記のもの、およびそれをふくむもの

3) 記号

相撲・野球の星、演算記号、編み物の記号、マル・バツ・矢印、など。

辞（助詞・助動詞）

4) 助詞・助動詞

一般には詞またはその一部とされるもの、また、外来語・外国語を、ふくむ。それらは、次のようなものである。

(…で) ある・いらっしやる・ござる (…で/形容詞) ない

が・けれども (接続詞)

だ・な・に (形容動詞語尾。相互に別立, ‘に’は格助詞に合併)

アンド・オブ・ザ (外来語・外国語)

[2] 見出し語の代表形

見出し語の代表形は、次のようである。

1) 活用しない語は、その形である。

形容動詞は、語幹を活用しない語とし、語尾を助詞・助動詞とする。ただし形容詞としても活用しうるものは、形容詞と合併する。

例：しずか・な (静かな。不活用語および助動詞)

おおき (大きい/大きな。合併した形容詞, 次項参照)

副詞・連体詞・接続詞は、末尾に‘と/に/の/が/で’をもつとき、それをのぞいた形である。

例：きちん (きちんと) そ (その)

2) 活用する語のうち、動詞は連用形である。

例：み (見る) き (来る) し (為る)

形容詞は、語幹である。

助動詞は、終止形である。

- 3) 漢字音の‘がく／てき’などは、複合においても、‘がっ／てっ’などによらず、‘がく／てき’とする。

例：がっこう（学校） てきかく（的確）

- 4) 外来語・外国語の長音は、長音符号‘ー’によらず、ア行音による。

- 5) 次のものは、――右の語の代表形のもとにまとめられる。

可能動詞――派生のもとの五段活用動詞

形容詞・形容動詞語幹に‘さ’‘げ’が結合したもの――形容詞・形容動詞
‘ちゃう（てしまう）／ちゅう（と言う）’など――‘しまう／言う’など

[3] 代表形の表示

代表形の表示は、かなによる。ただし、ローマ字・記号によるものがある。

活用する詞の代表形については、次の操作をくわえる。

- 1) 五段活用・サ行変格活用・カ行変格活用動詞は、代表形のあとに‘・’、そのあとに終止形語尾を小字でそえる。
- 2) 一段活用動詞は、代表形のあとに終止形語尾‘ル’を小字で直接そえる。
- 3) 形容詞は、代表形のあとに終止形語尾‘イ’を小字で直接そえる。
- 4) 形容詞と形容動詞との両方に活用しうるものは、形容詞の代表形のあとに‘い、な’を小字で直接そえる。

[4] 配列

見出し語の配列は、おおきくは、うえにしめた4類別の順序による。その内部においては、代表形の表示にもとづいて、次のようである。

- 1) かなによって表示される詞

五十音順。ただし、活用する語については、前項の操作をくわえていない代表形による。

細部の順序は次のようである。

清音 — 濁音 — 半濁音 (例：‘ハ’ — ‘バ’ — ‘パ’)

大字 — 小字 (例：‘ツ’ — ‘ッ’ / ‘キヤ’ — ‘キャ’)

2) ローマ字によって表示される詞

アルファベット順。

3) 記号

語彙表1175ページ(フィッシュNo0013 第1フレーム)の順序による。

そこにみえるものが、異なりのすべてである。

4) 助詞・助動詞

五十音順。

ただし、カードでは、外来語が最後に一括されている。

なお、同音語の配列は、次の順序によることを原則とするが、かならずしも一貫していない。

和語 — 漢語 — 他

名詞 — 動詞 — 形容詞 — 他

五段活用 — 一段活用 — 変格活用

また、一語のなかでのカードの配列は、カードを利用した種類の調査研究でおこなわれたものが、そのままになっている。次の基準による分類がおおい。

結合形 意味 表記 層

[5] カードに関する特記事項

次のものは、カードとしては特に作成されなかったもので、それのみを集中的にみることは、できない。

しめる (標本使用度数 27)

せる・させる (推定標本使用度数 486.6)

れる・られる (推定標本使用度数 3541.3)

たとえば、‘書かせる/書かれる’は、いずれも‘書く’(代表形‘カキ’)にまとめられる。ただし、‘れる・られる’のうちの1件のみ、標本文の最初に位置していたために、カードが作成されている。

また、カードの原状は、配列に関するかぎり、あまり良好でない。ある語のカードが別の語のうちにまぎれこんでいるといったことが、これまでもしばしばあった。それは、調査の時点でそうであったのではなく、報告書刊行以後、種類の調査研究にもちいられながら、返却が完全でなかったことによる。

4. マイクロフィッシュ

フィッシュは、1987年 1月31日現在の語彙表およびカードを収録している。

[1] 概要

フィッシュは、全体で 927シートである。語彙表・カードとフィッシュとの対応は、各シート右肩の番号によれば、次のようになる。

語彙表	シート番号	0001-0013
カード 詞	アーソンリョウ	1001-1422
	ターヲ	2001-2323
	A-Z, 記号	3001-3003
辞		4001-4166

詞のカードをフィッシュのシート番号で分類してあるが、フィッシュ作成作業の便宜のためである。やはりおなじ便宜のため、一部を空白にしたシートがある。

[2] 語彙表のフィッシュ (シート番号0001-0013)

各シート49フレーム、各フレームには、語彙表原本のノート見開き 2ページずつを収録する。

シート内のフレームは次の順序で配列し、語彙表の上下をこの方向とする。

1	2	6	7
8	9	13	14
....
36	37	41	42
43	44	48	49

[3] カードのフィッシュ (シート番号1001-4166)

各シートの右肩には、上記番号とともに、そのシートに収録した最初のカードの採集語の出現形が、しるしてある。しかし、その出現形は、当然、その代表形と

一致するとはかぎらない。各シートの収録範囲は、[付表3]によってしることができる。[付表3]は、各シートの最初のカードの採集語について、語彙表の見出しすなわちその代表形を対応させた、カードのフィッシュの一覧である。カードのフィッシュは、各シート98フレーム、各フレームにはカード6枚ずつを収録する。

シート内のフレームは、次の順序で配列する。

1	2	⋯⋯	13	14
15	16	⋯⋯	27	28
⋯⋯	⋯⋯	⋯⋯	⋯⋯	⋯⋯
71	72	⋯⋯	83	84
85	86	⋯⋯	97	98

フレーム内のカードは、次の順序で配列し、上下をこの方向とする。

1	4
2	5
3	6

5. おねがい

このマイクロフィッシュについてお気づきのことは、下記あて、文書で連絡いただくことができれば、さいわいである。

国立国語研究所言語体系研究部第二研究室
 〒115 東京都北区西が丘三丁目 9番14号
 電話 03-900-3111 内線 222

[付表1] 使用度数-使用率対応

度数	率	パーミル	度数	率	パーミル	度数	率	パーミル
1	.00228240							
2	.00456480							
3	.00684720							
4	.00912960							
5	.01141200							
6	.01369440							
7	.01597681							
8	.01825921							
9	.02054161							
10	.02282401							
11	.02510641		41	.09357846		71	.16205050	
12	.02738881		42	.09586086		72	.16433291	
13	.02967122		43	.09814326		73	.16661531	
14	.03195362		44	.10042566		74	.16889771	
15	.03423602		45	.10270806		75	.17118011	
16	.03651842		46	.10499047		76	.17346251	
17	.03880082		47	.10727287		77	.17574491	
18	.04108322		48	.10955527		78	.17802732	
19	.04336562		49	.11183767		79	.18030972	
20	.04564803		50	.11412007		80	.18259212	
21	.04793043		51	.11640247		81	.18487452	
22	.05021283		52	.11868488		82	.18715692	
23	.05249523		53	.12096728		83	.18943932	
24	.05477763		54	.12324968		84	.19172172	
25	.05706003		55	.12553208		85	.19400413	
26	.05934244		56	.12781448		86	.19628653	
27	.06162484		57	.13009688		87	.19856893	
28	.06390724		58	.13237928		88	.20085133	
29	.06618964		59	.13466169		89	.20313373	
30	.06847204		60	.13694409		90	.20541613	
31	.07075444		61	.13922649		91	.20769854	
32	.07303684		62	.14150889		92	.20998094	
33	.07531925		63	.14379129		93	.21226334	
34	.07760165		64	.14607369		94	.21454574	
35	.07988405		65	.14835610		95	.21682814	
36	.08216645		66	.15063850		96	.21911054	
37	.08444885		67	.15292090		97	.22139294	
38	.08673125		68	.15520330		98	.22367535	
39	.08901366		69	.15748570		99	.22595775	
40	.09129606		70	.15976810		100	.22824015	

報告書では、数値の有効性を考慮して、率の呈示を小数第3位までにとどめている。ここでは、10倍・100倍した数値も使用するであろうことをかんがえ、小数点以下の桁数をおおめにしている。その小数第9位以下は、切捨ててある。

【付表2】 現代雑誌九十種 雑誌一覧 (略号五十音順)

略号	雑誌名	発行所	層
アカメ	アサヒカメラ	朝日新聞社	5 (娯楽・趣味)
アシ	葦	葦出版社	2 (庶民)
アイエノ	家の光	家の光協会	2 (庶民)
イゴ	囲碁	誠文堂新光社	5 (娯楽・趣味)
エガト	映画の友	映画世界社	5 (娯楽・趣味)
エコノ	エコノミスト	毎日新聞社	3 (実用・科学)
エフア	映画ファン	映画世界社	5 (娯楽・趣味)
オオ	オール読物	文芸春秋新社	5 (娯楽・趣味)
オモク	面白倶楽部	光文社	5 (娯楽・趣味)
オカガ	音楽之友	音楽之友社	5 (娯楽・趣味)
カサミ	科学朝日	朝日新聞社	3 (実用・科学)
カヨミ	科学読売	読売新聞社	3 (実用・科学)
キエガ	近代映画	近代映画社	5 (娯楽・趣味)
キドウ	棋道	日本棋院	5 (娯楽・趣味)
キング	キング	講談社	2 (庶民)
クラシ	暮らしの手帖	暮らしの手帖社	4 (生活・婦人)
グンゾ	群像	講談社	1 (評論・芸文)
ゲイ	新潮	新潮社	1 (評論・芸文)
ゲツサ	傑作倶楽部	双葉社	5 (娯楽・趣味)
ゴウダ	講談倶楽部	講談社	5 (娯楽・趣味)
ゴヨミ	娯楽よみうり	読売新聞社	5 (娯楽・趣味)
サンデー	サンデー毎日	毎日新聞社	2 (庶民)
シカア	週刊朝日	朝日新聞社	2 (庶民)
シカサ	週刊サンケイ	産業経済新聞社	2 (庶民)
シカシ	週刊新潮	新潮社	5 (娯楽・趣味)
シカト	週刊東京	東京新聞社	5 (娯楽・趣味)
シカヨ	週刊読売	読売新聞社	2 (庶民)
シシジ	小説春秋	桃園書房	5 (娯楽・趣味)
シシチ	小説新潮	新潮社	5 (娯楽・趣味)
シシセ	小説の泉	双葉社	5 (娯楽・趣味)
シシク	小説倶楽部	桃園書房	5 (娯楽・趣味)
シセク	小説サロン	講談社	5 (娯楽・趣味)
シセサ	小説と読物	桃園書房	5 (娯楽・趣味)
シセヨ	自然	中央公論社	5 (実用・科学)
シゼン	実話雑誌	三世社	5 (娯楽・趣味)
ジツワ	商店界	誠文堂新光社	3 (実用・科学)
シテカ	主婦と生活	主婦と生活社	4 (生活・婦人)
シトセ	主婦の友	主婦の友社	4 (生活・婦人)
シトニ	実業之日本	実業之日本社	3 (実用・科学)
ジブツ	人物往来	人物往来社	2 (庶民)
ジユリ	ジュリスト	有斐閣	3 (実用・科学)
ジンセ	人生手帖	文理書院	2 (庶民)
シンチ	新潮	新潮社	1 (評論・芸文)
スクリ	スクリーン	近代映画社	5 (娯楽・趣味)
スタイ	スタイル	スタイル社	4 (生活・婦人)
スマウ	相撲	ベースボールマガジン社	5 (娯楽・趣味)
セモカ	世界	岩波書店	1 (評論・芸文)
ソエン	装苑	文化服装学院出版局	4 (生活・婦人)
ソレイ	それいゆ	ひまわり社	4 (生活・婦人)
ソダイ	大法輪	大法輪閣	1 (評論・芸文)
ダイヤ	ダイヤモンド	ダイヤモンド社	3 (実用・科学)

略号	雑誌名	発行所	層
タビ	旅	日本交通公社出版部	5 (娯楽・趣味)
タンカ	短歌	角川書店	1 (評論・芸文)
チウイ	中央公論	中央公論社	1 (評論・芸文)
チセイ	知性	河出書房	2 (庶民)
トウヨ	東洋経済新報	東洋経済新報社	3 (実用・科学)
トキノ	時の法令	大蔵省印刷局	3 (実用・科学)
トルス	トルーストーリー	東西南北社	5 (娯楽・趣味)
ドレメ	ドレスメーカーキング	鎌倉書房	4 (生活・婦人)
ニホン	日本週報	日本週報社	2 (庶民)
ノアサ	農業朝日	朝日新聞社	3 (実用・科学)
ノセカ	農業世界	博友社	3 (実用・科学)
ノトエ	農耕と園芸	誠文堂新光社	3 (実用・科学)
ハイジ	俳句	角川書店	1 (評論・芸文)
フビ	美術手帖	美術出版社	1 (評論・芸文)
フアイ	月刊ファイト	月刊ファイト社	5 (娯楽・趣味)
フアサ	婦人朝日	朝日新聞社	4 (生活・婦人)
フガホ	婦人画報	婦人画報社	4 (生活・婦人)
フクラ	婦人倶楽部	講談社	4 (生活・婦人)
フコウ	婦人公論	中央公論社	4 (生活・婦人)
ブシン	文芸春秋	文芸春秋新社	2 (庶民)
フセイ	婦人生活	同志社	4 (生活・婦人)
フトモン	婦人之友	婦人之友社	4 (生活・婦人)
ブマン	文芸春秋漫画読本	文芸春秋新社	5 (娯楽・趣味)
ブンゲ	文芸	河出書房	1 (評論・芸文)
ヘイボ	平凡	平凡出版KK	5 (娯楽・趣味)
ベース	ベースボールマガジン	ベースボールマガジン社	5 (娯楽・趣味)
ベシン	別冊小説新潮	新潮社	5 (娯楽・趣味)
ベツブン	別冊文芸春秋	文芸春秋新社	1 (評論・芸文)
ベケン	保健同人	保健同人社	3 (実用・科学)
ホセキラ	宝石	宝石社	5 (娯楽・趣味)
ホピラ	ポピュラーサイエンス	ワールドサイエンス	3 (実用・科学)
マルズ	丸	潮書房	2 (庶民)
ミズエ	みずゑ	美術出版社	1 (評論・芸文)
ミウ	明星	集英社	5 (娯楽・趣味)
ヤキウ	野球界	博友社	5 (娯楽・趣味)
ヨクラ	読切倶楽部	三世社	5 (娯楽・趣味)
ヨシヨ	読切小説集	読切出版KK	5 (娯楽・趣味)
ヨリダイ	リーダーズダイジェスト	リーダーズダイジェスト社	2 (庶民)
ワカイ	若い女性	講談社	4 (生活・婦人)
ワラヒ	笑の泉	笑の泉社	5 (娯楽・趣味)

ここでは、雑誌の種類が91になっている。現代雑誌‘九十’種というのは、このうちの‘小説新潮（略号シシチ）’と‘別冊小説新潮（略号ベシン）’とを一括したうえでいったものである。

【付表3】 シート番号 シート見出し 語彙表見出し 一覧

見出しの本来の表示のしかたは、解説本文3. [3] にしるしたとおりであり、活用する語については、大字と小字とをくみあわせてもちいなければならない。しかし、この付表の‘語彙表見出し’では、小字をもちいず、大字のみでつぎのように処理した。

- 1) 五段活用・サ行変格活用・カ行変格活用動詞は、
代表形のあとに‘・’，そのあとに終止形語尾をそえる。
- 2) 一段活用動詞は、
代表形のあとに‘-’，そのあとに終止形語尾‘ル’をそえる。
- 3) 形容詞は、
代表形のあとに‘-’，そのあとに終止形語尾‘イ’をそえる。
- 4) 形容詞と形容動詞との両方に活用しうるものは、
形容詞の代表形のあとに‘-’，そのあとに‘い，な’をそえる。

要するに、この付表では、‘・’または‘-’によって、そのあとの部分が小字であることをしめしている、ということである。

したがって、この付表では、詞の五十音順のながれは、‘・’または‘-’以下の部分を無視し、またひらがなの部分を無視することによって、みられることになる。

番号	シート見出し	語彙表見出し	番号	シート見出し	語彙表見出し
1001	ア	ア	1051	委員	イイン
1002	愛	アイ	1052	以下	イカ
1003	愛し	アイシ・スル	1053	生きられる	イキール
1004	相手	アイテ	1054	いけ	イケール
1005	赤い	アカーイ	1055	維持	イジ
1006	秋給	アキアワセ	1056	以上	イジョウ
1007	あけ	アケール	1057	急い	イソギ・グ
1008	朝帰り	アサガエリ	1058	傷めつけられ	イタメツケール
1009	蘆原	アシハラ	1059	1	イチ
1010	アダジオ	アダジオ	1060	1	1
1011	当り	アタリ	1061	1	1
1012	集まっ	アツマリ・ル	1062	一	1
1013	穴	アナ	1063	一	1
1014	アパート	アバート	1064	一	1
1015	余り	アマリ	1065	1	1
1016	アメリカ	アメリカ	1066	一	1
1017	争い	アラソイ	1067	一番	イチバン
1018	ある	アリ・ル	1068	いつ	イツ
1019	ある	1	1069	一生	イッショウ
1020	あり	1	1070	一方	イツポウ
1021	ある	1	1071	伊之吉	イノキチ
1022	あり	1	1072	今	イマ
1023	ある	1	1073	意味	イミ
1024	歩い	アルキ・ク	1074	以来	イライ
1025	あはせ	アワセール	1075	入れ	イレール
1026	あんな	アンナ	1076	いろいろ	イロイロ
1027	イ	イ	1077	印刷	インサツ
1028	い	イール	1078	于	ウ
1029	いる	1	1079	上	ウエ
1030	い	1	1080	浮草	ウキクサ
1031	いる	1	1081	宇治	ウジ
1032	いる	1	1082	淡い	ウスーイ
1033	いる	1	1083	うち	ウチ
1034	いる	1	1084	打明けられ	ウチアケール
1035	いる	1	1085	訴え	ウツタエール
1036	いる	1	1086	うまく	ウマーイ
1037	い	1	1087	裏編	ウラアミ
1038	い	1	1088	嬉しい	ウレシーイ
1039	いる	1	1089	雲峰	ウンポウ
1040	て	1	1090	絵	エ
1041	云え	イイ・ウ	1091	映画	エイガ
1042	いえ	1	1092	英秀	エイシュウ
1043	いう	1	1093	悦子	エツコ
1044	いう	1	1094	衿ぐり	エリグリ
1045	いう	1	1095	円	エン
1046	いう	1	1096	縁	エン
1047	いう	1	1097	遠方	エンポウ
1048	言ひ	1	1098	オ	オ
1049	いう	1	1099	お	オ
1050	言われ	1	1100	お	1

番号	シート見出し	語彙表見出し	番号	シート見出し	語彙表見出し
1101	お	丨	1151	カトマンズ	カトマンズ
1102	追ひつめられ	オイツメール	1152	金	カネ
1103	多い	オオーイ	1153	彼女	カノジョ
1104	大型	オオガタ	1154	かぶっ	カブリ・ル
1105	オウクリイ	オオクリイ	1155	カメラ	カメラ
1106	オーヴァアクト	オオバアアクト	1156	体	カラダ
1107	おかれ	オキ・ク	1157	体	丨
1108	おいて	オキ・ク	1158	彼	カレ
1109	{億}	オク	1159	川上	カワカミ [人名]
1110	送りかえし	オクリカエシ・ス	1160	官	カン
1111	起り	オコリ・ル	1161	癌	ガン
1112	惜しむ	オシミ・ム	1162	考え	カンガエール
1113	落葉	オチバ	1163	関係	カンケイ
1114	男	オトコ	1164	感じ	カンジ・ズル
1115	驚き	オドロキ	1165	艦船	カンセン
1116	斧	オノ	1166	監督	カントク
1117	重い	オモーイ	1167	毅	キ
1118	思われる	オモイ・ウ	1168	機	キ
1119	思い	丨	1169	来	キ・クル
1120	面白い	オモシローイ	1170	来	丨
1121	親分	オヤブン	1171	き	丨
1122	おり	オリ・ル	1172	義	ギ
1123	おれ	オレ	1173	期間	キカン
1124	温泉	オンセン	1174	ききとれ	キキトリ・ル
1125	女の子	オンナノコ	1175	喜左衛門	キザエモン
1126	科	カ [人名]	1176	木津	キズ
1127	花	カ	1177	期待	キタイ
1128	会	カイ	1178	軌道	キドウ
1129	界	カイ	1179	キホーテ	キホオテ
1130	海岸	カイガン	1180	きめつけ	キメツケール
1131	会社	カイシャ	1181	脚本	キヤクホン
1132	開善	カイゼン	1182	九	キュウ
1133	外務	ガイム	1183	9	丨
1134	帰る	カエリ・ル	1184	90	キュウジュウ
1135	顔	カオ	1185	9 {51}	キュウヒャク
1136	かかる	カカリ・ル	1186	教育	キョウイク
1137	書け	カキ・ク	1187	教授	キョウジュ
1138	かく	カク	1188	共同	キョウドウ
1139	かくし	カクシ・ス	1189	玉	ギョク
1140	格別	カクベツ	1190	切	キリ
1141	駈け	カケール	1191	切れ	キレ
1142	鹿児島	カゴシマ	1192	菌	キン
1143	箇所	カショ	1193	緊張	キンチョウ
1144	化セン	カセン	1194	区	ク
1145	方	カタ	1195	コート	クオオト
1146	肩	カタ	1196	くださる	クダサリ・ル
1147	型ぬき	カタヌキ	1197	区長	クチョウ
1148	月	ガツ	1198	工夫	クフウ
1149	月	丨	1199	暗い	クライー
1150	がっちり	ガッチリ	1200	くらし	クラシ

番号	シート見出し	語彙表見出し	番号	シート見出し	語彙表見出し
1201	苦しい	クルシーイ	1251	今年	コトシ
1202	くれ	クレール	1252	子供	コドモ
1203	クロウト	クロウト	1253	五 {八九}	ゴヒャク
1204	郡	グン	1254	ゴム編	ゴムアミ
1205	毛	ケ	1255	これ	コレ
1206	計画	ケイカク	1256	これ	
1207	経済	ケイザイ	1257	これ	
1208	系統	ケイトウ	1258	頃	コロ
1209	激励	ゲキレイ	1259	根拠	コンキョ
1210	月琴	ゲッキン	1260	こんな	コンナ
1211	決定	ケツテイ	1261	混和	コンワ
1212	県	ケン	1262	左	サ [人名]
1213	研究	ケンキュウ	1263	再	サイ
1214	現在	ゲンザイ	1264	最後	サイゴ
1215	原人	ゲンジン	1265	埼玉	サイタマ
1216	原文	ゲンブン	1266	佐伯	サエキ
1217	粉	コ	1267	先	サキ
1218	この	コの	1268	サクセッション	サクセッション
1219	この		1269	酒	サケ
1220	この		1270	さしのべ	サシノベール
1221	この		1271	定め	サダメール
1222	五	ゴ	1272	サッパリ	サッパリ
1223	五		1273	様	サマ
1224	5		1274	さら	サラに
1225	5		1275	され	サレール
1226	後	ゴ	1276	され	
1227	好	コウ	1277	三	サン
1228	合	ゴウ	1278	三	
1229	豪華	ゴウカ	1279	三	
1230	攻撃	コウゲキ	1280	3	
1231	講釈	コウシャク	1281	3	
1232	構想	コウソウ	1282	さん	サン
1233	購買	コウバイ	1283	さん	
1234	考慮	コウリョ	1284	産業	サンギョウ
1235	古賀	コガ	1285	30	サンジュウ
1236	国際	コクサイ	1286	三 {一}	
1237	ここ	ココ	1287	三百	サンビャク
1238	心	ココロ	1288	士	シ
1239	呼集	コシュウ	1289	市	シ
1240	五 {四}	ゴジュウ	1290	4	シ
1241	五千	ゴセン	1291	四	
1242	固定	コテイ	1292	する	シ・スル
1243	こと	コト	1293	し	
1244	こと		1294	し	
1245	こと		1295	する	
1246	こと		1296	し	
1247	こと		1297	する	
1248	こと		1298	し	
1249	こと		1299	し	
1250	こと		1300	し	

番号	シート見出し	語彙表見出し	番号	シート見出し	語彙表見出し
1301	し	丨	1351	主人	シュジン
1302	する	丨	1352	出頭	シュットウ
1303	し	丨	1353	順	ジュン [人名]
1304	し	丨	1354	所	ショ
1305	する	丨	1355	相	ショウ
1306	し	丨	1356	条	ジョウ
1307	する	丨	1357	将棋	ショウギ
1308	し	丨	1358	商事	ショウジ
1309	し	丨	1359	小説	ショウセツ
1310	し	丨	1360	承認	ショウニン
1311	し	丨	1361	庄屋	ショウヤ
1312	し	丨	1362	初期	ショキ
1313	し	丨	1363	諸国	ショコク
1314	する	丨	1364	書道	ショドウ
1315	時	ジ	1365	知り	シリ・ル
1316	塩	シオ	1366	資料	シリョウ
1317	しかし	シカシ	1367	白	シロ
1318	しかるに	シカリ・ル	1368	新	シン
1319	磁気	ジキ	1369	シンガポール	シンガポール
1320	重基	シゲモト	1370	信ずる	シンジ・ズル
1321	仕事	シゴト	1371	信託	シンタク
1322	4 {6}	シジュウ	1372	新聞	シンブン
1323	40	丨	1373	巢	ス
1324	静間	シスマ	1374	推せん	スイセン
1325	慕う	シタイ・ウ	1375	崇拜	スウハイ
1326	自宅	ジタク	1376	菅原	スガワラ
1327	七	シチ	1377	杉村	スギムラ
1328	7	丨	1378	すぐれ	スグレール
1329	7 {07}	シチヒヤク	1379	鈴木	スズキ
1330	失業	シツギョウ	1380	スタジオ	スタジオ
1331	疾風	シツプウ	1381	捨石	ステイン
1332	品物	シナモノ	1382	すべて	スベテ
1333	しばり	シバリ・ル	1383	澄子	スミコ
1334	自分	ジブン	1384	夫	セ
1335	終い	シマイ	1385	製	セイ
1336	仕舞つ	シマイ・ウ	1386	生活	セイカツ
1337	占め	シメール	1387	政策	セイサク
1338	車	シャ	1388	精神	セイシン
1339	者	シャ	1389	青年	セイネン
1340	若干	ジャクカン	1390	製薬	セイヤク
1341	しやべりたてる	シャベリタテール	1391	夕雲	セキウン
1342	自由	ジユウ	1392	殺害	セツガイ
1343	1 {1}	ジュウ	1393	殺害	セツガイ
1344	1 {7}	丨	1393	説明	セツメイ
1345	十	丨	1394	一 {二三六}	セン
1346	十	丨	1395	戦	セン
1347	一〇	丨	1396	織維	センイ
1348	従事	ジュウジ	1397	全校	ゼンコウ
1349	充分	ジュウブン	1398	先生	センセイ
1350	主義	シュギ	1399	全体	ゼンタイ
			1400	センチ	センチ

番号	シート見出し	語彙表見出し	番号	シート見出し	語彙表見出し
1401	船頭	センドウ	2029	地域	チイキ
1402	ソ	ソ	2030	ちがい	チガイ
1403	その	ソの	2031	契り	チギリ
1404	その	丨	2032	ちっとも	チットモ
1405	その	丨	2033	ちゃん	チャン
1406	その	丨	2034	中	チュウ
1407	その	丨	2035	中佐	チュウサ
1408	さう	ソウ	2036	中老	チュウロウ
1409	そう	丨	2037	調査	チュウサ
1410	相違	ソウイ	2038	丁目	チュウメ
1411	増資	ゾウシ	2039	チョット	チョット
1412	装置	ソウチ	2040	通	ツウ
1413	即し	ソクシ・ス	2041	つかい	ツカイ・ウ
1414	素行	ソコウ	2042	つい	ツキ・ク
1415	訴訟	ソショウ	2043	つい	丨
1416	袖附	ソデツケ	2044	突き飛ばされる	ツキトバシ・ス
1417	空飛	ソラトビ	2045	作る	ツクリ・ル
1418	それ	ソレ	2046	つけ	ツケール
1419	それ	丨	2047	つづけ	ツヅケール
1420	それ	丨	2048	翼	ツバサ
1421	ソ連	ソレン	2049	積ん	ツミ・ム
1422	そんな	ソんな	2050	面	ツラ
2001	太	タ	2051	手	テ
2002	たい	ターイ	2052	出	デール
2003	体	タイ	2053	ディヴィス	ディヴィス
2004	代	ダイ	2054	定評	テイヒョウ
2005	第	ダイ	2055	的	テキ
2006	大学	ダイガク	2056	的	丨
2007	たいする	タイシ・スル	2057	的	丨
2008	対象	タイショウ	2058	できる	デキール
2009	たいてい	タイテイ	2059	適宜	テキギ
2010	大変	タイヘン	2060	鉄鋼	テッコウ
2011	倒せ	タオシ・ス	2061	照焼	テリヤキ
2012	高橋	タカハシ	2062	・一	テンイチ
2013	たくらん	タクラミ・ム	2063	・5	テンゴ
2014	出す	ダシ・ス	2064	・571	テンゴシチイチ
2015	助け	タスケール	2065	伝統	デントウ
2016	叩きつける	タタキツケール	2066	・〇	テンレイ
2017	たち	タチ	2067	度	ド
2018	立つ	タチ・ツ	2068	党	トウ
2019	立ちどまつ	タチドマリ・ル	2069	胴	ドウ
2020	立て	タテール	2070	どう	ドウ
2021	谷崎	タニザキ	2071	藤吉郎	トウキチロウ
2022	ダフ屋	ダフヤ	2072	東国	トウゴク
2023	たまら	タマリ・ル	2073	当社	トウシャ
2024	ため	タメ	2074	導体	ドウタイ
2025	便り	タヨリ	2075	同盟	ドウメイ
2026	炭	タン	2076	通し	トオシ・ス
2027	単位	タンイ	2077	時	トキ
2028	だんだん	ダンダン	2078	とき	丨

番号	シート見出し	語彙表見出し	番号	シート見出し	語彙表見出し
2079	時々	トキドキ	2129	人	ニン
2080	読書	ドクショ	2130	人間	ニンゲン
2081	どこ	ドコ	2131	縫いどまり	ヌイドマリ
2082	ところ	トコロ	2132	寝	ネール
2083	ところ	トコロが, で	2133	熱水	ネッスイ
2084	年寄	トシヨリ	2134	年	ネン
2085	とても	トテモ	2135	年	丨
2086	飛ばせ	トバシ・ス	2136	燃烧	ネンショウ
2087	友	トモ	2137	農林	ノウリン
2088	朝永	トモナガ	2138	望み	ノゾミ
2089	とっ	トリ・ル	2139	登る	ノボリ・ル
2090	取落し	トリオトシ・ス	2140	紀幸	ノリユキ
2091	とれる	トレール	2141	刃	ハ
2092	どんな	ドンナ	2142	場合	バアイ
2093	ない	ナナイ	2143	杯	ハイ
2094	ない	丨	2144	ハインサエティ	ハインサエティイ
2095	なく	丨	2145	入っ	ハイリ・ル
2096	内臓	ナイゾウ	2146	はい	ハキ・ク
2097	中	ナカ	2147	激しい	ハゲシーイ
2098	長い	ナガイ	2148	初め	ハジメ
2099	長嶋	ナガシマ	2149	場所	バシヨ
2100	長屋	ナガヤ [人名]	2150	はずませ	ハズミ・ム
2101	名古屋	ナゴヤ	2151	8	ハチ
2102	夏	ナツ	2152	八	丨
2103	何	ナニ	2153	8 {1}	ハチジュウ
2104	何	丨	2154	はつきり	ハッキリ
2105	名前	ナマエ	2155	パッテ	パッテ
2106	なる	ナリ・ル	2156	波止場	ハトバ
2107	なり	丨	2157	話	ハナシ
2108	なつ	丨	2158	離ればなれ	ハナレバナレ
2109	なつ	丨	2159	浜田	ハマダ
2110	なる	丨	2160	肚	ハラ
2111	なる	丨	2161	針中野	ハリナカノ
2112	なら	丨	2162	版	ハン
2113	鳴る	ナリ・ル	2163	判事	ハンジ
2114	2	ニ	2164	販売	ハンバイ
2115	二	丨	2165	火	ヒ
2116	二	丨	2166	ひかえ	ヒカエール
2117	2	丨	2167	引越す	ヒッコシ・ス
2118	二	丨	2168	日頃	ヒゴロ
2119	二	丨	2169	ピストル	ピストル
2120	煮崩れ	ニクズレ	2170	必至	ヒッシ
2121	二十	ニジュウ	2171	日出夫	ヒデオ
2122	二 {二}	丨	2172	人	ヒト
2123	2 {8}	丨	2173	人	丨
2124	煮立っ	ニタチ・ツ	2174	一つ	ヒトツ
2125	日輪	ニチリン	2175	一人	ヒトリ
2126	日本	ニッポン	2176	脾腹	ヒバラ
2127	担う	ニナイ・ウ	2177	百	ヒャク
2128	入社	ニウシャ	2178	100	丨

番号	シート見出し	語彙表見出し	番号	シート見出し	語彙表見出し
2179	病院	ビョウイン	2229	万	丨
2180	表明	ヒョウメイ	2230	身	ミ
2181	ひろ	ヒロ [人名]	2231	見	ミール
2182	敏感	ピンカン	2232	みる	丨
2183	分	ブ	2233	三重	ミエ
2184	ファン	ファン	2234	密柑	ミカン
2185	ふえ	フェール	2235	身頃	ミゴロ
2186	部局	ブキョク	2236	自ら	ミズカラ
2187	福山	フクヤマ	2237	みたい	ミタイ
2188	藤島	フジシマ	2238	三日	ミツカ
2189	不測	フソク	2239	緑	ミドリ
2190	ふたり	フタリ	2240	身代	ミノシロ
2191	普通	フツウ	2241	妙	ミョウ
2192	蒲団	フトン	2242	無	ム
2193	部門	ブモン	2243	むき	ムキ・ク
2194	フランチャイズ	フランチャイズ	2244	難しさ	ムズカシイ
2195	ふるいたたせる	フルイタチ・ツ	2245	夢中	ムチュウ
2196	分	ブン	2246	無類	ムルイ
2197	文化	ブンカ	2247	目	メ
2198	文明	ブンメイ	2248	目	丨
2199	兵曹	ヘイソウ	2249	名手	メイシュ
2200	別	ベツ	2250	目指す	メザシ・ス
2201	減し	ヘラシ・ス	2251	面	メン
2202	変更	ヘンコウ	2252	もう	モウ
2203	方	ホウ	2253	目下	モクカ
2204	ほう	丨	2254	もっ	モチ・ツ
2205	崩壊	ホウカイ	2255	持つ	モチ・ツ
2206	法政	ホウセイ	2256	もつと	モット
2207	抱擁	ホウヨウ	2257	求め	モトメール
2208	外	ホカ	2258	もの	モノ
2209	僕	ボク	2259	もの	丨
2210	ほころび	ホコロビ	2260	もの	丨
2211	釘穴	ボタンアナ	2261	もの	丨
2212	ほど	ホド	2262	もの	丨
2213	掘りかえし	ホリカエシ・ス	2263	催物	モヨオシモノ
2214	本館	ホンカン	2264	文句	モンク
2215	本年	ホンネン	2265	悶々	モンモン
2216	マーロン	マアロン	2266	箭	ヤ
2217	哩	マイル	2267	やく	ヤキ・ク
2218	前	マエ	2268	役人	ヤクニン
2219	牧	マキ	2269	安磨	ヤスマロ
2220	勝る	マサリ・ル	2270	やつぱり	ヤハリ
2221	混ぜ合せ	マゼアワセール	2271	山口	ヤマグチ
2222	また	マタ	2272	やら	ヤリ・ル
2223	まだ	マダ	2273	やつ	丨
2224	待ち構え	マチカマエール	2274	遊撃	ユウゲキ
2225	まつばだか	マツバダカ	2275	夕暗	ユウヤミ
2226	まぼろし	マボロシ	2276	行つ	ユキ・ク
2227	丸	マル	2277	行く	丨
2228	{万}	マン	2278	雪代	ユキシロ

番号	シート見出し	語彙表見出し	番号	シート見出し	語彙表見出し
2279	由美	ユミ	4001	あら	ある
2280	いゝ	ヨーイ	4002	あり	
2281	いい		4003	ある	
2282	いい		4004	う	う, よう
2283	用	ヨウ	4005	う	
2284	よう	ヨウ	4006	か	か
2285	よう		4007	か	
2286	よう		4008	か	
2287	よう		4009	が	が1 [格]
2288	容易	ヨウイ	4010	が	
2289	用箋	ヨウセン	4011	が	
2290	翌日	ヨクジツ	4012	が	
2291	義司	ヨシシ	4013	が	
2292	予定	ヨテイ	4014	が	
2293	読売	ヨミウリ	4015	が	
2294	よっ	ヨリ・ル	4016	が	
2295	夜	ヨル	4017	が	が2 [接]
2296	四	ヨ(ン)	4018	が	
2297	ら	ラ	4019	から	から1 [格]
2298	楽天	ラクテン	4020	から	
2299	利益	リエキ	4021	から	から2 [接続]
2300	率	リツ	4022	さ	さ
2301	流行	リュウコウ	4023	すら	すら
2302	両国	リョウコク	4024	た	た
2303	力	リョク	4025	た	
2304	ルドルフ	ルドルフ	4026	た	
2305	例	レイ	4027	た	
2306	レディ・ファースト	レディイファアスト	4028	た	
2307	路	ロ	4029	た	
2308	ローラ	ロオラ	4030	た	
2309	六	ロク	4031	た	
2310	6		4032	た	
2311	60	ロクジュウ	4033	た	
2312	6 {百}	ロッピャク	4034	た	
2313	我	ワガ	4035	た	
2314	判る	ワカリ・ル	4036	だ	だ
2315	脇	ワキ	4037	だ	
2316	わけ	ワケ	4038	だる	
2317	忘れ	ワスレール	4039	で	
2318	私	ワタクシ	4040	で	
2319	私		4041	で	
2320	あたし	ワタシ	4042	で	
2321	笑	ワライ	4043	だけ	だけ
2322	わる	ワル	4044	て	て1 [接続]
2323	ワンピース	ワンピイス	4045	て	
3001	A	A, a	4046	て	
3002	L	L	4047	て	
3003	"	"	4048	て	
			4049	て	
			4050	て	

番号	シート見出し	語彙表見出し	番号	シート見出し	語彙表見出し
4051	て		4101	ね	ぬ1 [否定]
4052	て		4102	の	の1 [格]
4053	て		4103	の	
4054	て		4104	の	
4055	て		4105	の	
4056	て		4106	の	
4057	て		4107	の	
4058	で	で1 [格]	4108	の	
4059	で		4109	の	
4060	で		4110	の	
4061	で		4111	の	
4062	です	です	4112	の	
4063	です		4113	の	
4064	ても	ても	4114	の	
4065	と	と	4115	の	
4066	と		4116	の	
4067	と		4117	の	
4068	と		4118	の	
4069	と		4119	の	
4070	と		4120	の	
4071	と		4121	の	
4072	と		4122	の	
4073	と		4123	の	の2 [準体]
4074	と		4124	の	
4075	とは	とは	4125	の	
4076	ナー	な1 [感動]	4126	の	
4077	な	な4 [助動]	4127	は	は
4078	な		4128	は	
4079	ない	ない1 [動詞に]	4129	は	
4080	なかつ		4130	は	
4081	ない		4131	は	
4082	ない	ない2 [形容詞などに]	4132	は	
4083	等	など	4133	は	
4084	に	に1 [格・助動]	4134	は	
4085	に		4135	は	
4086	に		4136	は	
4087	に		4137	は	
4088	に		4138	は	
4089	に		4139	は	
4090	に		4140	は	
4091	に		4141	ば	ば
4092	に		4142	へ	へ
4093	に		4143	まい	まい
4094	に		4144	ませ	ます
4095	に		4145	ます	
4096	に		4146	まで	まで
4097	に		4147	も	も1 [係]
4098	に		4148	も	
4099	に		4149	も	
4100	に		4150	も	

番号 シート見出し

4151 や
 4152 よ
 4153 らい
 4154 わ
 4155 を
 4156 を
 4157 を
 4158 を
 4159 を
 4160 を
 4161 を
 4162 を
 4163 を
 4164 を
 4165 を
 4166 を

語彙表見出し

や1 [並列]
 よ
 らい
 わ
 を
 |
 |
 |
 |
 |
 |
 |
 |
 |
 |
 |
 |
 |
 |
 |

番号 シート見出し

0001 五十音順語彙表 ア～エカキ
 0002 エガキ・ク～カミ
 0003 カミ ～クロマツ
 0004 クロマメ ～サッソウ
 0005 ザッソウ ～シワヨセ
 0006 シン ～タケオ
 0007 タケオ ～ドゥウリットル
 0008 トウウン ～ノリュキ
 0009 ノリュキ ～フタク
 0010 ブタク ～ミウシナイ・ウ
 0011 ミウチ ～ヨウテイ
 0012 ヨウテン ～ヲ A～Z
 0013 記号 助詞・助動詞

国立国語研究所 言語処理データ集 3

現代雑誌九十種の用語用字 五十音順語彙表・採集カード

昭和62年10月

国立国語研究所

〒115 東京都北区西が丘三丁目9番14号

電話 03-900-3111 (代表)

UDC 809.56-31(05)

NDC 814

本書の市販品発行所

東京都板橋福祉工場

〒103 東京都中央区日本橋本石町四丁目1番4号

電話 03-270-4724 (代表)

国立国語研究所刊行物一覽

国立国語研究所報告

1~37 昭和24年度~昭和60年度

秀英出版刊

国立国語研究所報告

秀英出版刊(特記したものを除く)

- | | | |
|----------|-----------------------------|---------|
| 1 | 八丈島の言語調査 | |
| 2 | 言語生活の実態 | |
| 3 | 現代語の助詞・助動詞 | |
| 4 | 婦人雑誌の用語 | |
| 5 | 地域社会の言語生活 | |
| 6 | 少年と新聞 | |
| 7 | 入門期の言語能力 | |
| 8 | 談話語の実態 | |
| 9 | 読みの実験的研究 | |
| 10 | 低学年の読み書き能力 | |
| 11 | 敬語と敬語意識 | |
| 12・13 | 総合雑誌の用語(前編)(後編) | |
| 14 | 中学年の読み書き能力 | |
| 15 | 明治初期の新聞の用語 | |
| 16 | 日本方言の記述的研究 | 明治書院刊 |
| 17 | 高学年の読み書き能力 | |
| 18・23 | 話しことばの文型(1)(2) | |
| 19 | 総合雑誌の用字 | |
| 20 | 同音語の研究 | |
| 21・22・25 | 現代雑誌九十種の用語用字(第一分冊)~(第三分冊) | |
| 24 | 横組みの字形に関する研究 | |
| 26 | 小学生の言語能力の発達 | 明治図書刊 |
| 27 | 共通語化の過程 | |
| 28 | 類義語の研究 | |
| 29 | 戦後の国民各層の文字生活 | |
| 30-1~-6 | 日本言語地図(1)~(6) | 大蔵省印刷局刊 |
| 31・34・39 | 46・49・51・54・59・61・67 | |
| | 電子計算機による国語研究(1)~(X) | |
| 32・35・47 | 社会構造と言語の関係についての基礎的研究(1)~(3) | |
| 33 | 家庭における子どものコミュニケーション意識 | |
| 36 | 中学生の漢字習得に関する研究 | |
| 37・38・42 | 48 | |
| | 電子計算機による新聞の語彙調査(1)~(IV) | |
| 40 | 送りがな意識の調査 | |
| 41 | 待遇表現の実態 | |
| 43 | 動詞の意味・用法の記述的研究 | |
| 44 | 形容詞の意味・用法の記述的研究 | |
| 45 | 幼児の読み書き能力 | 東京書籍刊 |
| 50 | 幼児の文構造の発達 | |
| 52 | 地域社会の言語生活 | |
| 53 | 言語使用の変遷(1) | |
| 55 | 幼児語の形態論的分析 | |
| 56 | 現代新聞の漢字 | |

57	比喩表現の理論と分類	
58	幼児の文法能力	東京書籍刊
60	X線映画資料による母音の発音の研究	
62・65・71・74・79・83・85・90	研究報告集(1)～(8)	
63	児童の表現力と作文	東京書籍刊
64	各地方言親族語彙の言語社会学的研究(1)	
66	幼児の語彙能力	東京書籍刊
68	専門語の諸問題	
69	幼児・児童の連想語彙表	東京書籍刊
70-1・-2	大都市の言語生活(分析編・資料編)	三省堂刊
72	幼児・児童の概念形成と言語	東京書籍刊
73	企業の中の敬語	三省堂刊
75	現代表記のゆれ	
76・81	高校教科書の語彙調査 I・II	
77	敬語と敬語意識	三省堂刊
78	日本語教育のための基本語彙調査	
80	言語行動における日独比較	三省堂刊
82	現代日本語動詞のアスペクトとテンス	
84	方言の諸相	三省堂刊
86	社会変化と敬語行動の標準	
87・91	中学校教科書の語彙調査 I・II	
88	日独仏西基本語彙対照表	
89	雑誌用語の変遷	
92	談話行動の諸相	三省堂刊
国立国語研究所資料集		秀英出版刊(特記したものを除く)
1	国語関係刊行書目(昭和17年～昭和24年)	
2	語彙調査	
3	送り仮名法資料集	
4	明治以降国語学関係刊行書目	
5	沖縄語辞典	大蔵省印刷局刊
6	分類語彙表	
7	動詞・形容詞問題語用例集	
8	現代新聞の漢字調査(中間報告)	
9	牛店雑談安愚楽鍋用語索引	
10-1～-9	方言談話資料(1)～(9)	
11	日本言語地図語形索引	大蔵省印刷局刊
国立国語研究所言語処理データ集		
1	高校教科書 文脈付き用語索引	日本マイクロ写真刊
2	話しことば 文脈付き用語索引(1)	日本マイクロ写真刊
3	現代雑誌九十種の用語用字 五十音順語彙表・採集カード	東京都板橋福祉工場刊
国立国語研究所国語辞典編集資料		三省堂刊
1	国定読本用語総覧 1 第1期	
2	国定読本用語総覧 2 第2期	

国立国語研究所研究部資料 1-1~-6 幼児のことば資料 (1)~ (6)	秀英出版刊
国立国語研究所論集 1~ 5 ことばの研究 第1集~第5集	秀英出版刊
国語年鑑 昭和29年版~昭和61年版	秀英出版刊
高校生と新聞 青年とマス・コミュニケーション	秀英出版刊 金沢書店刊
日本語教育の概観 国立国語研究所三十年のあゆみ	秀英出版刊

日本語教育教材	大蔵省印刷局刊
1・2 日本語と日本語教育 発音表現編・文字表現編	
3・4 日本語の文法 (上)(下)	
5 日本語教育の評価法	
6 中・上級の教授法	
7 日本語の指示詞	
8 日本語教育基本語彙七種比較対照表	
9 日本語教育文献索引	
10 談話の研究と教育 I	
11・12 語彙の研究と教育 (上)(下)	

日本語教育映画基礎編 (16mm映画・VTR) ユニット 1~ 6 第1巻~第30巻	日本シネセル社販売
---	-----------

日本語教育映画関連教材・資料	ビスコ販売
日本語教育映画基礎編シナリオ集	
日本語教育映画基礎編教師用マニュアル (全 6分冊)	
日本語教育映画基礎編練習帳 (全 6分冊)	
日本語教育映画基礎編総合語彙表	
日本語教育映画基礎編総合文型表	
映像教材による教育の現状と可能性	

日本語教育映画解説 日本語教育映画解説 基礎編第1巻~第30巻	(一部未刊)
------------------------------------	--------

日本語教育映像教材中級編 (VTR・16mm映画) ユニット 1 セグメント 1~ 6	日本シネセル社販売
--	-----------

-----刊行物名のうち、シリーズの (1)などは、ここできりに付したものがあ

Vocabulary Used in NINETY MAGAZINES OF TODAY

Table & Concordance Cards
n

Contents

Data were collected from NINETY MAGAZINES OF TODAY, a collection of ninety magazines published in 1956 which is chosen as the universe in the survey; they range over the fields of culture, business, popular science, housekeeping, sports, amusement, etc. The sample of 540 thousand words was drawn from the universe of 140 million words.

Table is stored on 13 microfiches and all the 40 thousand different words in the sample data are listed in the Japanese Kana order.

Concordance Cards are stored on 914 microfiches and all the 540 thousand cards, each of which corresponds to one running word with context, are listed according to Table.

The National Language Research Institute

Tokyo

1987